

## 楽しく学び合える実践的な研修を 有限会社iine

企業研修といえば、講師の講義を聞く座学的なものが思い浮かぶ。しかし、最近は、知識は仕事に応用できて初めて価値を生むという観点から、座学的な要素を極力省き、本番さながらの実践的な研修が求められている。

iine が手掛ける研修も、受講者参加型のロールプレイングが中心。「講義で知識を深めることも大事ですが、重要なのは、知っている知識を現場で実践できるかどうか。講義は最小限にとどめ、事例討議、グループワークなどを通じ、自発的な気付きや理解の促進を目指しています」と清水久実子社長。

iine は、企業研修やイベントキャンペーン、公共施設向けの研修に関して多くの実績を誇る。清水さんは、国内外で開催された博覧会で日本代表講師としてアテンダントの研修を担当した経験を持つ、マナー研修のスペシャリスト。そのキャリアが買わ

れ、数多くの企業から研修を依頼され、会社を設立した。

「教える研修」ではなく「互いに楽しく学び合える研修」

がモットー。基本カリキュラムはあるが、それはあくまでも基本。「どのような会社を目指すか、どのような人材に育ってほしいか、などの要望を聞いた上で各々に合ったプログラムを設計。職場での実践行動が身に付くだけでなく、成長し、成果や評価に結び付くような内容を考案します」とスタッフの末國晶子さん。

会話研修では、受け取る側の視点に立った指導を心掛ける。「時に、自分の意図が伝わらず、相手は違うふうにとらえることもあります。受け取る側の気持ちや、心のとらえ方を説明しながら、『心』と『ことば』と『形』の一致を目指します」

iine の人気は、契約期間の長さにも表れている。ほとんどが1年以上の長期契約。三田市にある洋菓子店「パティシエ エス コヤマ」は、今年で4年目になる。毎月3回だった研修も、最近では5回以上になった。ほかにも、洋菓子店の神戸 Frantz や工業用ゴムメーカーのタカヤマ(株)、デザイン事務所の(有)バータクス、総合アミューズメント企業の(株)タツミ



清水社長(左)とスタッフの末國さん

コーポレーションなど、長期にわたって研修を行っている。「長期契約してくださっているオーナーの方々は、研修を繰り返し行うことの大切さ、社員を育てることの大切さを分かってくださっています。私たちはその“情熱”に応えたいのです」と清水さん。新人研修で知り合った社員が、リーダー研修、中堅者研修と成長していく過程を見ることもしばしば。「社員と企業の成長が何よりもうれしい」と微笑む。

近年、人材育成は大きな経営課題として位置付けられるようになったが、「社員は財産」といいながら、本格的に人材育成に力を注いでいる企業はまだ少ないのが現状。半年で終わる博覧会でも、スタッフ研修に1年間かけていることを考えれば、何十年も務める会社で、研修が新入社員の時に3日間しか行われなことは残念なこと。もっと企業研修に重きを置いてほしい」と話している。

### 【データ】

有限会社 iine(イイネ)  
事業内容：研修、人材育成事業など  
設立：2005年  
代表取締役：清水久実子  
所在地：神戸市中央区加納町 4-7-1  
ウッディタウンビル 5F  
電話：078-332-1707  
<http://iineine.jp>



「パティシエ エス コヤマ」の研修風景